



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場取引所 東 名

上場会社名 株式会社今仙電機製作所

コード番号 7266 URL <http://www.imasen.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤掛 治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 大野真澄

TEL 0568-67-1211

四半期報告書提出予定日 平成27年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	28,991	6.8	523	△57.0	634	△43.0	299	△66.6
27年3月期第1四半期	27,151	8.7	1,218	42.6	1,112	△30.3	898	△14.0

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 319百万円 (△19.2%) 27年3月期第1四半期 395百万円 (△83.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	14.62	14.41
27年3月期第1四半期	50.45	43.19

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	89,543	47,425	52.5	2,294.51
27年3月期	93,564	47,445	50.3	2,293.76

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 47,037百万円 27年3月期 47,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	14.00	—	14.00	28.00
28年3月期	—				
28年3月期(予想)		15.00	—	15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	54,000	△2.9	1,200	△44.0	1,200	△43.2	700	△54.8	34.15
通期	112,000	0.0	3,600	9.2	3,700	△8.1	1,500	61.7	73.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	21,046,785 株	27年3月期	21,045,880 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	546,867 株	27年3月期	546,862 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	20,499,709 株	27年3月期1Q	17,803,985 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費の持ち直しや企業収益の改善に伴い設備投資の回復が見られるなど、景気は総じて緩やかな回復基調が続きました。海外においては、米国景気は堅調に推移したものの、中国では景気の減速傾向が見られ、先行きの不透明な状況が続いております。

自動車業界におきまして、国内においては軽自動車の増税影響などにより販売が減少し、海外においては北米では需要拡大傾向で推移したものの、タイ、インドネシアなどの新興国では減産となり、また中国においても景気減速の影響で市場の低迷が見られました。

このような経営環境の中で当社グループは、2020年までの新長期経営ビジョン「Dream 2020」のフェーズ2の初年度を迎え、重要展開方針として「技術革新」、「国内事業の再構築」、「グローバル拠点最適化」、「人材育成」の4つを掲げ、更なる経営体質の強化に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間におきましては、売上高は28,991百万円（前年同期比6.8%増）、営業利益は523百万円（前年同期比57.0%減）、経常利益は634百万円（前年同期比43.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は299百万円（前年同期比66.6%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(a) 自動車部品関連事業

自動車部品関連事業につきましては、国内、中国での生産が減少したものの、為替の影響や北米での生産が増加したことにより、売上高は27,970百万円（前年同期比7.3%増）となりましたが、営業利益は中国の減収の影響に加え、北米での港湾問題や増産対応による費用増加などにより564百万円（前年同期比53.3%減）となりました。

(b) ワイヤハーネス関連事業

航空機関連の受注が減少したことにより、売上高は741百万円（前年同期比8.9%減）、営業損失は44百万円（前年同期は2百万円の利益）となりました。

(c) 福祉機器関連事業

無動力の歩行支援機ACSIVEの販売効果などにより、売上高は279百万円（前年同期比3.7%増）となったものの、営業利益は減価償却費の増加などにより、0百万円（前年同期比82.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

当第1四半期末における総資産は、89,543百万円（前期末比4,020百万円の減少）となりました。流動資産は、現金及び預金の減少（3,727百万円）などにより、52,615百万円（前期末比3,794百万円の減少）、固定資産は、有形固定資産の減少（232百万円）などにより、36,928百万円（前期末比226百万円の減少）となりました。

(ロ) 負債

当第1四半期末における負債は、42,118百万円（前期末比4,000百万円の減少）となりました。流動負債は、短期借入金の減少（1,858百万円）などにより28,316百万円（前期末比3,450百万円の減少）、固定負債は、13,801百万円（前期末比549百万円の減少）となりました。

(ハ) 純資産

当第1四半期末における純資産は、47,425百万円（前期末比19百万円の減少）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計期間において営業活動の結果増加した資金は、505百万円（前年同期比73.5%減）、投資活動に使用した資金は、1,492百万円（前年同期比83.4%増）、財務活動の結果減少した資金は、3,010百万円（前年同期比115.4%増）となりました。

この結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は9,752百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、505百万円の増加となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益が599百万円、減価償却費が1,510百万円であったこと、売上債権の増加額が556百万円、法人税等の支払額が612百万円であったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,492百万円の減少となりました。これは主として、有形固定資産の取得による支出が1,526百万円であったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、3,010百万円の減少となりました。これは主として、短期借入金が1,830百万円純減したこと、長期借入金の返済による支出が520百万円、リース債務の返済による支出が319百万円あったことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成27年5月12日に公表しました予想から変更はございません。なお、これらは当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計方針の変更）

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,194	10,467
受取手形及び売掛金	21,996	22,617
電子記録債権	5,211	5,125
たな卸資産	11,544	11,532
その他	3,556	2,969
貸倒引当金	△94	△96
流動資産合計	56,409	52,615
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,315	8,829
機械装置及び運搬具(純額)	9,639	9,506
その他(純額)	11,846	11,233
有形固定資産合計	29,801	29,569
無形固定資産		
その他	1,381	1,300
無形固定資産合計	1,381	1,300
投資その他の資産		
投資有価証券	5,318	5,478
退職給付に係る資産	52	51
その他	664	611
貸倒引当金	△64	△83
投資その他の資産合計	5,971	6,058
固定資産合計	37,154	36,928
資産合計	93,564	89,543
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,921	9,012
電子記録債務	6,386	6,108
短期借入金	6,616	4,758
未払法人税等	589	317
賞与引当金	1,270	510
製品保証引当金	126	129
その他	7,856	7,479
流動負債合計	31,767	28,316
固定負債		
社債	328	327
長期借入金	5,048	4,537
退職給付に係る負債	1,893	1,880
その他	7,080	7,057
固定負債合計	14,351	13,801
負債合計	46,119	42,118

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,134	6,134
資本剰余金	5,867	5,867
利益剰余金	29,914	29,926
自己株式	△441	△441
株主資本合計	41,474	41,488
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,195	2,300
為替換算調整勘定	3,060	2,975
退職給付に係る調整累計額	289	273
その他の包括利益累計額合計	5,545	5,549
非支配株主持分	425	387
純資産合計	47,445	47,425
負債純資産合計	93,564	89,543

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	27,151	28,991
売上原価	23,527	26,087
売上総利益	3,624	2,904
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	878	713
給料手当及び賞与	608	646
賞与引当金繰入額	71	74
退職給付費用	26	16
減価償却費	77	94
その他	742	835
販売費及び一般管理費合計	2,405	2,380
営業利益	1,218	523
営業外収益		
受取利息	29	50
受取配当金	42	37
為替差益	—	65
その他	64	78
営業外収益合計	135	231
営業外費用		
支払利息	89	96
為替差損	141	—
その他	11	24
営業外費用合計	242	120
経常利益	1,112	634
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産処分損	9	35
特別損失合計	9	35
税金等調整前四半期純利益	1,103	599
法人税、住民税及び事業税	257	245
法人税等調整額	△58	44
法人税等合計	198	289
四半期純利益	904	310
非支配株主に帰属する四半期純利益	6	10
親会社株主に帰属する四半期純利益	898	299

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	904	310
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△31	104
為替換算調整勘定	△507	△79
退職給付に係る調整額	30	△15
その他の包括利益合計	△508	9
四半期包括利益	395	319
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	399	303
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	15

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,103	599
減価償却費	1,397	1,510
賞与引当金の増減額(△は減少)	△739	△760
受取利息及び受取配当金	△71	△87
支払利息	89	96
固定資産処分損益(△は益)	9	34
売上債権の増減額(△は増加)	△6	△556
たな卸資産の増減額(△は増加)	△72	△24
仕入債務の増減額(△は減少)	△22	△140
その他	345	452
小計	2,032	1,125
利息及び配当金の受取額	80	88
利息の支払額	△89	△95
法人税等の支払額	△112	△612
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,910	505
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△85	13
有形固定資産の取得による支出	△721	△1,526
投資有価証券の取得による支出	△62	△4
その他	55	24
投資活動によるキャッシュ・フロー	△813	△1,492
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△279	△1,830
長期借入れによる収入	50	—
長期借入金の返済による支出	△511	△520
リース債務の返済による支出	△382	△319
配当金の支払額	△230	△286
その他	△43	△53
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,397	△3,010
現金及び現金同等物に係る換算差額	60	276
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△240	△3,721
現金及び現金同等物の期首残高	10,458	13,473
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,218	9,752

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品関連 事業	ワイヤー ハーネス 関連事業	福祉機器 関連事業	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	26,068	814	269	27,151	—	27,151
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	0	—	0	△0	—
計	26,068	814	269	27,151	△0	27,151
セグメント利益	1,208	2	4	1,215	2	1,218

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品関連 事業	ワイヤー ハーネス 関連事業	福祉機器 関連事業	合計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	27,970	741	279	28,991	—	28,991
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	0	0	0	△0	—
計	27,970	741	279	28,992	△0	28,991
セグメント利益又は損失(△)	564	△44	0	521	2	523

(注) 1. セグメント間取引消去によるものです。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。